

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 膵頭十二指腸切除術後周術期管理における下痢予防の重要性
研究期間: 倫理委員会承認日～2022年12月31日

1. 研究の対象

2017年1月1日～2020年12月31日に当院で膵頭十二指腸切除術を受けられた方

2. 研究目的・方法

当院で手術を受けられる患者さんの手術前後の栄養管理は、院内の栄養サポートチーム(NST)と主治医の協議の元に行われています。今回、膵頭十二指腸切除術における術後栄養管理をより良いものに更新するため、当院で手術を受けられた患者さんのカルテ情報をもとに、術後に起こりやすいとされている症状のひとつである下痢が術後栄養状態の回復に及ぼす影響について、後方視的に検討したいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

電子カルテで収集できる情報: 年齢、性別などの基本情報、病歴、治療歴、副作用等の発生状況、術後の経腸栄養開始日、食事の開始時期 等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 消化器外科 大菊 正人

住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

研究責任者: 浜松医療センター 消化器外科 大菊正人

2021年9月17日作成